## 監事監査報告書

平成27年5月21日

社会福祉法人志純会 理事長 入内島一崇 殿

- 1 法人経営においては、総合的な福祉サービスの拠点づくりを目指し、認知症対応型のグループホーム開設し、さらに介護老人保健施設の建設に着手するなど、地域福祉、高齢者対策に貢献している。
- 2 特養においては、空床対策による安定した収入を確保できている。
- 3 ショートステイにおいては、特養の空床を補うなど高い稼働率を維持している。
- 4 デイサービスにおいては、利用者確保に積極的に取り組んだが、僅かな 減少となった。
- 5 居宅介護支援事業においては、介護支援専門員の増員などにより、前年より登録者及び利用者が大幅に増加しており、収支が改善されている。
- 6 各会計処理においては、会計基準や経理規程に基づき適正に執行されており、金通帳残高、銀行残高証明書、領収書等を照合した結果適正である。
- 7 人材育成においては、介護サービスの向上に向けて、各種研修会の参加 等に積極的に取り組まれている。
- 8 防災対策及び感染・衛生対策並びに事故防止対策等に万全を期されたい。

以上、平成27年度の社会福祉法人志純会の事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書については、関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正な執行であると認めます。

監事 中島貞一

監事 武山知良

監事 旭 寛治